

# 日常生活圏域の状況

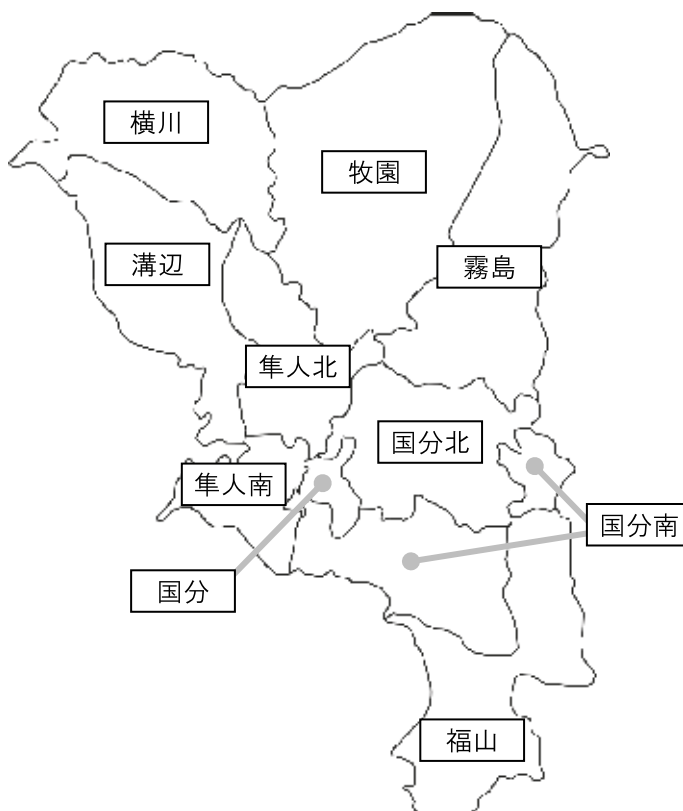
## 日常生活圏域とは

第3期以降の市町村介護保険事業計画においては、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続することができるようにするため、市町村内を日常生活の圏域に分けることとしています。

日常生活圏域の設定については、地理的条件、人口、交通事情その他社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設の整備状況等を総合的に勘案し、保険者ごとに定めることになっています。

本市の日常生活圏域については、合併前の旧市町単位を基本とし、国の示す1圏域あたりの高齢者人口3,000～6,000人を目安としながら、様々な福祉関係団体等の単位を参考に10圏域からなる日常生活圏域を設定しています。

■ 日常生活圏域図



## ■ 日常生活圏域区分

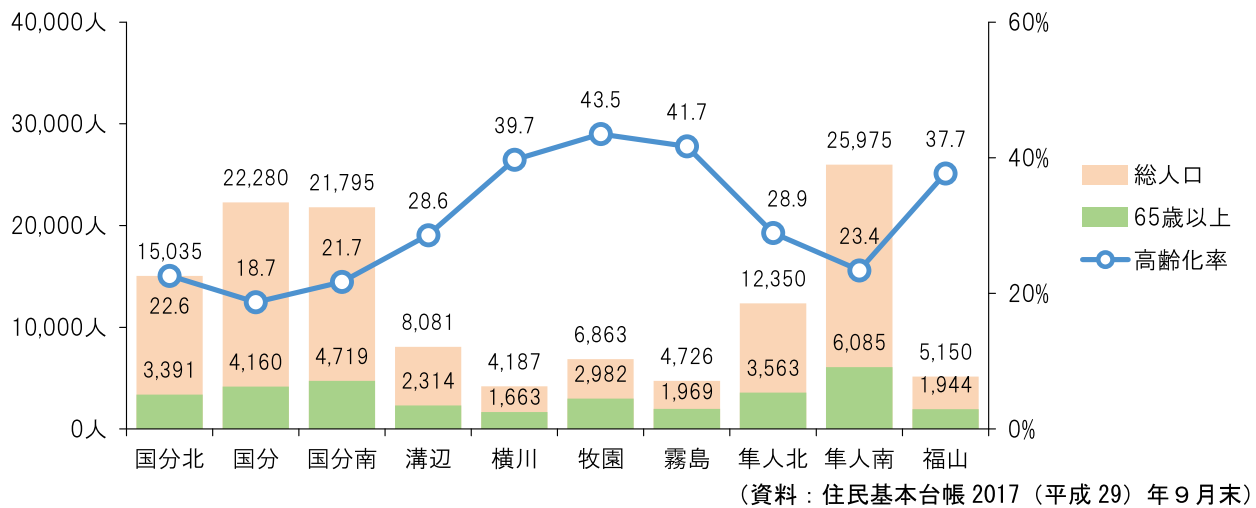
圏域	地区自治公民館名
国分北圏域	東襲山、清水、姫城、郡山、木原、川原
国分圏域	国分東、国分西、向花、府中、新町、野口、上小川
国分南圏域	広瀬、福島、松木、湊、上井、川内、平山、本戸、敷根、下井、上之段、塚脇
溝辺圏域	瀬竹、下有川切門、石原、上石原、永尾、曾我、据石ヶ岡、稲荷、宮久、宮川内、三縄、陵北、水尻・横頭、大川内岡、石峯、麓原、玉利、論地、陵南、西原、十三塚、桑坂
横川圏域	山ヶ野、安良、中央、尾田、植村今村、西、佐々木
牧園圏域	牧園、三体、万膳、中津川、持松、高千穂
霧島圏域	永水、向田、大川、中央、湯之宮、待世、田口、狭名田、柙野、桂内、霧島
隼人北圏域	姫城、日当山、松永、中福良
隼人南圏域	小浜、小野、富隈、宮内
福山圏域	小廻、中央、大廻、東牧之原、西牧之原、下牧之原、福地、福沢、佳例川、比曾木野

## 日常生活圏域ごとの人口構成の状況及び 2025 年の姿

日常生活圏域ごとの高齢化率は、国分圏域のみ 20%を下回っていますが、牧園圏域、霧島圏域では 40%を超えています。

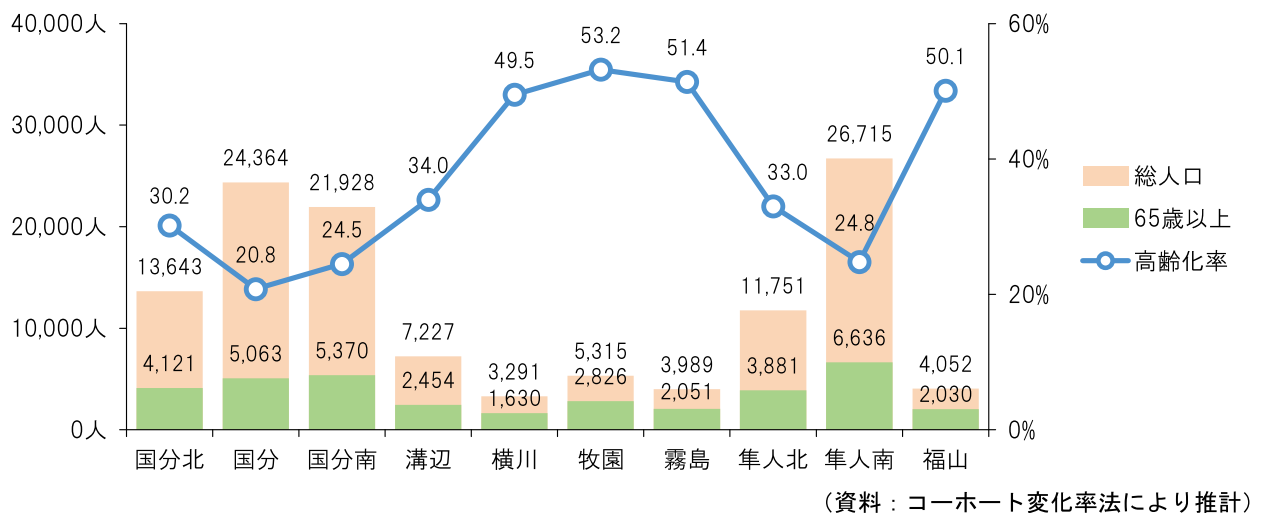
2025 年においては、牧園、霧島、福山圏域では高齢化率が 50%を超える見込みです。

### ■ 日常生活圏域ごとの人口構成区分と高齢化率



2025 年には…

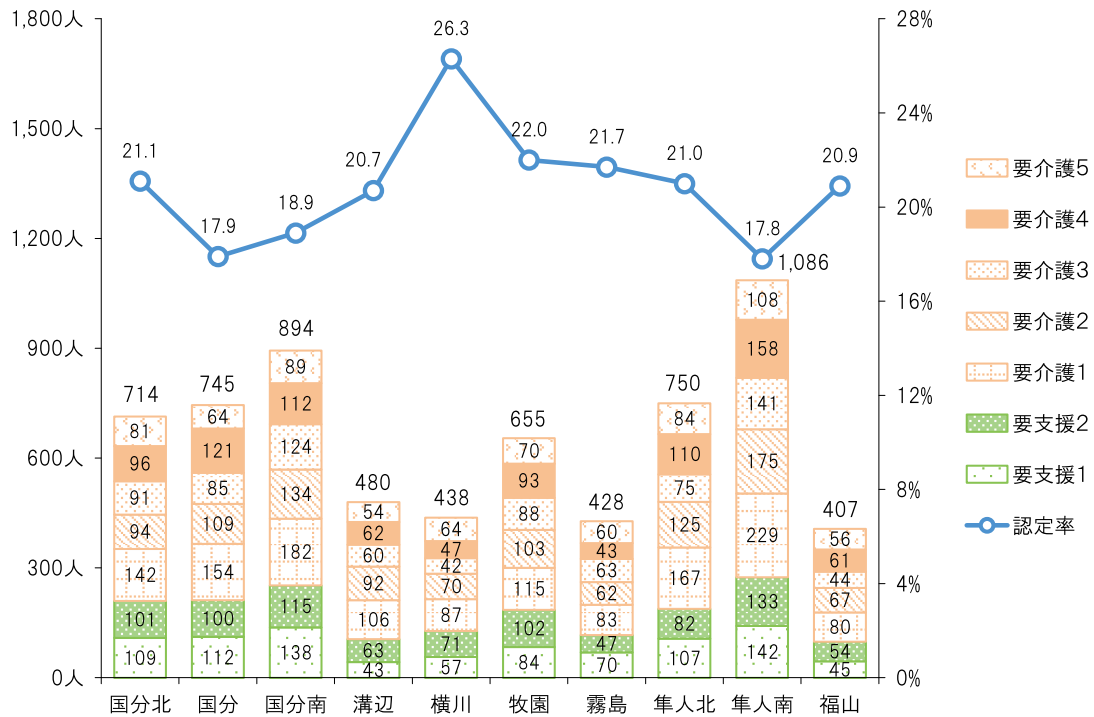
### ■ 2025 年の日常生活圏域ごとの人口構成区分と高齢化率の推計



## 日常生活圏域ごとの要介護（要支援）認定者の状況

日常生活圏域ごとの要介護（要支援）認定者数は隼人南が最も多く、次いで国分南、隼人北となっています。認定率では横川が26.3%と最も高く、次いで牧園、霧島、国分北となっています。

### ■ 日常生活圏域ごとの要介護（要支援）認定者数と認定率



(長寿・障害福祉課調べ)